

あそびまつりだより NO. 4

2018.9.19

頌栄幼稚園

9月13日(木)

お外遊びの後、年長さんに、跳び箱、一輪車、竹馬、鉄棒のチャレンジを見せてもらいました。前日に、年中や年少の子どもたちに何を見せたいか話し合いをしていました。それぞれが今頑張っていることを見せようと、張り切って出てくる姿がとても頼もしい年長さん！

跳び箱



「すげえ…」と食い入るように見つめる、年少や年中の子どもたちの姿がありました！

一輪車



手を繋いで一輪車で進む年長さんたち！「パレードみたい！！」と歓声！ほんとだね。

竹馬



「うわー！高い！！」と、目をキラキラさせながら、歓声があがりました。

鉄棒



足がうまく上がらなくて、何度も挑戦するKちゃん。「あともうすこしなのにね」とつぶやきながら、真剣に見守る年少Sくん。これもチャレンジだね！

見せてもらったあとに、「すぐにできるようになったの？」と教師が年長の子どもたちに問いかけると、「ちがうよ！いっぱい練習した！」と子どもたち。

何度も何度も失敗したって、あきらめないでやってみようと挑戦するチャレンジ！（挑戦遊び）

年長さんの挑戦する姿を見て、チャレンジってこういうことか！と気づいた子もいれば、まだまだ分からない子もいると思います。でもきっと今日の年長さんの姿は、年中や年少の子どもたちの心を動かしたことでしょう！これからの子どもたちの姿が楽しみです。

年少組

年少組だけで、巧技台チャレンジをしました。ぐらぐら、ぶるぶるしながら前に進むこどもたち。

「下は海だよー！落ちないように！」「あ、さかながいるよ！（下をのぞきこみながら）」「こわいー！」

いろんなイメージをもって、またその世界の中で友だちと一緒に遊べる子ども達。やっぱり子どもたちは、遊びの天才だなと感じる教師でした。



前のお友達が渡るのを待ってスタートします。順番を待つのも、チャレンジですね！